

参加者の皆様へ

開催形態について

第34回日本臨床整形外科学会学術集会は、「オンライン学術集会」として、10月4日(月)～10月29日(金)にWEB配信による開催といたしました。約1か月間、ご都合に合わせたお時間で、大勢の皆様にご参加いただく機会になればと願っております。

なお、一部の共催セミナーはLive配信のみとなりますので、日程をご確認いただき視聴をお願い申し上げます。

視聴方法

	オンデマンド配信	ライブ配信
	10月4日(月)～10月29日(金)	日にち指定の1回のみ配信
特別講演 基調講演 教育講演 トキめきセミナー シンポジウム	○	×
共催セミナー	△ 共催セミナー20 共催セミナー21 共催セミナー22 共催セミナー23	△ 1回のみライブ配信です 共催セミナー1～19 日時をご確認いただき視聴をお願いします
主題、一般口演	○	×

参加登録について

オンラインでの参加登録を必須といたします。受付中ですのでご参加をお待ちしております。

参加登録期間

申込方法	支払方法	参加登録締切
オンライン	クレジットカード決済のみ	10月29日(金)正午
FAX	銀行振込のみ	10月21日(木)

参加費

オンライン学術集会参加費【会期：10月4日(月)正午～10月29日(金)18:00】

日本臨床整形外科学会員	5,000円
非会員開業医	10,000円
非会員勤務医	3,000円
メディカルスタッフ・その他	2,000円
日整会研修会員 (日整会会員であり、初期臨床研修1年目、および2年目の医師が対象)	2,000円

詳細は、[参加登録](https://shinsen-mc.co.jp/jcoa34/registration.html)のページ (https://shinsen-mc.co.jp/jcoa34/registration.html) をご参照ください。

各種注意事項

- ・講演の録音・写真撮影・ビデオ撮影は固くお断りいたします。
- ・配信動画、発表スライド等の録画・録音・撮影・印刷や、画面をスクリーンショット等でキャプチャーする行為は一切禁止します。また、無断転用・複製も一切禁止します。

プログラム抄録について(PC版・アプリ版)

プログラム・抄録集は冊子での作成を行わないことといたしました。
パソコンでご利用いただけるPC版、スマートフォンやタブレット端末でご利用いただけるアプリ版がありますので、用途に合わせて抄録をご確認いただけます。
アプリ版のダウンロード方法については以下をご参照ください。
抄録閲覧時にはパスワードの入力が必要です。
会員の方へは9月24日に郵送するはがきにパスワードを記載しております。

PC版

第34回日本臨床整形外科学会学術集会「オンライン抄録アプリ」よりアクセスしてください。
<https://shinsen-mc.co.jp/jcoa34/application.html>

参加登録をいただいた方へは別途E-mailにてアプリ完成次第、お送りいたしますのでご確認ください。

アプリ版(タブレット・スマートフォン向け)

Conference Naviというアプリ内に収録されています。
App Store、Google Playより「Conference Navi」で検索し、ダウンロードしてください。
アプリを起動したら「第34回日本臨床整形外科学会学術集会」を選択してください。

アプリ版ダウンロード方法

Conference Navi というアプリ内に収録されています。
App Store、Google Playより「Conference Navi」で検索し、ダウンロードしてください。(9月21日現在準備中です)
アプリを起動したら「第34回日本臨床整形外科学会学術集会」を選択してください。

iOSアプリ



Androidアプリ



単位について

単位一覧

【日時指定による1回のみライブ配信】日時をご確認いただき視聴をお願いします

セッション名	セミナー日時	セミナー番号	演 題 名	演者氏名	日整会 認定単位	日整会 必須分野	リウマチ 学会	リウマチ 財団	手外科	日リハ	骨粗 鬆症
共催セミナー1	10月5日(火) 18:50~20:00	SS1	変形性膝関節症の病態と治療 -最近の知見-	大森 豪	N,Re	1,12					
共催セミナー2	10月6日(水) 18:50~20:00	SS2	運動器疾患におけるメカニカルな評価と治療 -運動や姿勢の評価に基づく治療と、疼痛治療薬の位置づけ-	岸川 陽一	N,Re	7,13					
共催セミナー3	10月7日(木) 18:50~20:00	SS3	二次性変形性膝関節症を予防するための半月板治療	木村 由佳	N,S	2,12					
共催セミナー4	10月11日(月) 18:50~20:00	SS4	今できる変形性膝関節症の病態に則した治療選択の実際	石島 旨章	N	1,12					
共催セミナー5	10月12日(火) 18:50~20:00	SS5	整形外科およびリハビリテーションで使用する漢方薬	伊藤 友一	N	13				○	
共催セミナー6	10月13日(水) 18:50~20:00	SS6	みんなで取り組む脆弱性骨折予防	風間順一郎	N	4					○
共催セミナー7	10月14日(木) 18:50~20:00	SS7	骨粗鬆症治療薬の使い分け -逐次療法、併用療法を含めて-	竹田 秀	N	4	○	○			○
共催セミナー8	10月15日(金) 18:50~20:00	SS8	高尿酸血症・痛風の治療ガイドラインと、最近の話題	近藤 直樹	N,R	6	○	○			
共催セミナー9	10月16日(土) 12:50~14:00	SS9	ガイドラインを主軸においた腰痛診療の実際と、腰痛研究の新たな標準	折田 純久	N,SS	1,7					
共催セミナー10	10月16日(土) 15:30~16:40	SS10	膝関節外科医からみたTKAの適応とタイミング -患者満足度の更なる向上のために-	佐藤 卓	N	12					
共催セミナー11	10月18日(月) 18:50~20:00	SS11	ロコモ原因疾患としての骨粗鬆症治療の現状と展望	石島 旨章	N,Re	4,12					
共催セミナー12	10月19日(火) 18:50~20:00	SS12	非がん性慢性疼痛治療における強オピオイド鎮痛薬の位置づけと適正使用	矢吹 省司	N	1,8					
共催セミナー13	10月20日(水) 19:30~20:40	SS13	重症骨粗鬆症における抗スクレロチン抗体の効果と課題	高田 潤一	N	7	○	○			
共催セミナー14	10月21日(木) 18:50~20:00	SS14	小児の足部診療update-痛みと変形を中心に-	仁木 久照	N	3,12					
共催セミナー15	10月21日(木) 18:50~20:00	SS15	疼痛を科学する -最新トピックスから考える治療戦略-	稲毛 一秀	N	7,8					
共催セミナー16 (スポーツ医懇談会)	10月25日(月) 18:50~20:00	SS16	卑いすバスケットボールのメディカルサポート -痛み、治療との関連-	六崎 裕高	N,S	2,9					
共催セミナー17	10月26日(火) 18:50~20:00	SS17	①エビデンスに基づく骨粗鬆症の運動療法と薬物療法 ②ロコモティブシンドロームの視点から展開する神経障害性疼痛治療	①宮腰 尚久 ②山崎 正志	N,Re	4,13				○	
共催セミナー18	10月27日(水) 18:50~20:00	SS18	慢性腰痛症の診断と治療 ~慢性の痛みをいかに評価し、治療するか?~	鈴木 秀典	N,SS	7,13					
共催セミナー19	10月28日(木) 18:50~20:00	SS19	変形性関節症における痛みとその治療	内尾 祐司	N	12					

※共催セミナー14と15は21日(木)並列でのライブセミナーとなります。

重複して単位を購入されないよう、ご注意ください。

両セミナーの単位を購入され視聴されても、どちらかのセミナー分しか取得できません。

【オンデマンド配信】 10月4日(月)～29日(金)まで視聴いただけます

セッション名	セミナー番号	演 題 名	演者氏名	日整会 認定単位	日整会 必須分野	リウマチ 学会	リウマチ 財団	手外科	日リハ	骨粗 鬆症
特別講演1	SL1	ウィズ・ポストコロナ時代の整形外科	松本 守雄	N	14-5					
特別講演2	SL2	整形外科を含めた医療政策の展望	自見 英子	N	14-4					
特別講演3	SL3	令和4年4月診療報酬改定に向けて －今後の整形外科医療(開業医)が目指す方向性－	新井 貞男	N	14-4					
基調講演	KL	JCOAの歴史と今後の展望	藤野 圭司	N	14-5					
教育講演	EL	腫瘍と移植医療・再生医療	川島 寛之	N	1-5					
トキめきセミナー1	TS1	ヒトの骨組織を見る、知る、学ぶ －骨形態計測から骨粗鬆症へ迫る－	山本 智章	N	1-4					○
トキめきセミナー2	TS2	日常診療における手外科診断	坪川 直人	N	8,10			○		
トキめきセミナー3	TS3	頸椎神経根病変にもっともっと目を向けよう！	山崎 昭義	N,SS	7,8					
スポーツ医懇談会 【教育研修講演】	Spo-E	サッカーにおける医学的管理と新型コロナウイルス対策	立石 智彦	N,S	14-2					
共催セミナー20	SS20	上肢の腰痛：手関節痛の診断と治療 ～外来での診断・保存療法から手術療法まで～	中村 俊康	N,S	2,10					
共催セミナー21	SS21	圧迫骨折の保存療法における新しい治療選択肢 －外来ですぐに使えるカバー付きキャストシステム－	大塚 聖視	N	4,7					
共催セミナー22	SS22	更年期以降に多くみられる手外科疾患の治療	福本 恵三	N	10			○		
共催セミナー23	SS23	①腰痛やロコモ予防のための体幹モーターコントロール機能 ②中高齢者の慢性腰痛とロコモに対する腹部体幹筋トレーニング	①金岡 恒治 ②加藤 仁志	N,Re	7,13				○	

■日本整形外科学会 教育研修会 単位

(N) は専門医資格継続単位

(R) のついているものは教育研修会リウマチ単位

(Re) のついているものは教育研修会運動器リハビリテーション単位

(S) のついているものは教育研修会スポーツ単位

(SS) のついているものは教育研修会脊椎脊髓病単位

■専門医必須14分野

- | | |
|--|-----------------------|
| [1] 整形外科基礎科学 | [2] 外傷性疾患(スポーツ障害を含む) |
| [3] 小児整形外科疾患(先天異常, 骨系統疾患を含む, ただし外傷を除く) | [4] 代謝性骨疾患(骨粗鬆症を含む) |
| [5] 骨・軟部腫瘍 | [6] リウマチ性疾患, 感染症 |
| [7] 脊椎・脊髄疾患 | [8] 神経・筋疾患(末梢神経麻痺を含む) |
| [9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患 | [10] 手関節・手疾患(外傷を含む) |
| [11] 骨盤・股関節疾患 | [12] 膝・足関節・足疾患 |
| [13] リハビリテーション(理学療法, 義肢装具を含む) | [14-1] 医療安全 |
| [14-2] 感染対策 | [14-3] 医療倫理 |
| [14-4] 保険医療講習会、臨床研究/臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済(医療保健など)に関する講習会、地域医療/医療福祉制度に関する講習会、専門医としての人間性並びに社会性向上に資する講習会(医師患者間のコミュニケーションに関する講演や専門領域以外の科学的もしくは文化的講演などを含む)など | |
| [14-5] 医学全般にわたる講演会などで、14-1～14-4に当てはまらないもの(14-1～4は機構認定専門医共通講習、14-1,2,3は機構認定専門医必修講習) | |

オンライン学術集会での単位取得方法

各学会により一部取得方法が異なりますので、「学会別：単位取得方法と上限について」をご確認ください。

① オンライン学術集会の参加登録を行う

教育研修単位受講の申し込みを行う（各学会1単位につき1,000円）

※共催セミナー（ライブ配信）にて単位取得をご希望の場合は、必ずライブセミナー視聴前に受講申し込み（単位購入）をお願いいたします。



② オンライン学術集会へログインする（10月4日（月）正午～）



③ 講演を始めから最後まで視聴する

※オンデマンド配信の場合、早送りは不可

※ライブ配信の場合、講演開始10分以内に受講を開始してください。

講演開始から10分を超過して受講を開始した場合は単位取得が認められませんのでご注意ください。



④ 設問に解答する

※領域講習は30分以内、共通講習または設問5題は60分以内に正解（合格）するまでお答えください。

共通講習は5問 80%（4問正解）で合格です。

- 設問の解答状況はオンライン学術集会マイページの「研修会視聴履歴」より確認いただけます。
- 設問は各学会共通のため、各学会の単位ごとに設問に解答いただく必要はありません。



⑤ 会期終了後、データを確認し単位登録処理を運営事務局にて行います。

【注意事項】

以下の場合、単位取得は認められませんので、よくご確認をお願いいたします。

- 視聴開始履歴が講演開始10分を過ぎている場合
- セッション中に途中退場された場合
- 視聴ログの確認ができない場合
- 設問解答をしなかった場合（正解するまで解答必須）*

※30分2演題のセッションで単位取得する場合、両演題を必ず視聴し、計2問の設問に合格する必要があります。

【単位付与の時期について】

会期終了後、データを確認し単位登録処理を行いますので、通常よりお時間いただきますがご了承ください。

【日本整形外科学会 不正受講の禁止等】

学術集会等における講演その他のプログラムの受講は、参加者が高度な学識と技能を習得するために必要なものです。更に、教育研修単位として申請をされている場合は、我が国における専門医制度の運営の基盤となるものです。

プログラムを受講する際に閲覧する動画が「早送り」をされたり、同じ時間帯に複数の端末で再生がされた場合は、記録している「ログ」をもとに、不正受講が行われたと判断します。

不正受講は、学術集会等の意義を毀損するとともに、医師としての資質に重大な疑いを生じさせ、専門医制度の円滑な運営に支障を生じさせる行為です。

不正受講をした会員に対しては、単位の不認定は当然として、厳正な対処がなされます。

絶対にお止めください。

学会別：単位取得方法と上限について

■日本整形外科学会

8単位まで。

※現地開催時と異なっていますのでご注意ください。

※従来の現地開催日数(2日間)×4単位として日本整形外科学会より定められています。

8単位以上購入された場合でも**決済後の返金はいりません**のでお申し込みの際に必ずご確認ください。
参加登録システムの関係上、8単位以上選択された場合でも、決済画面へ進みますので、決済前に必ず単位数のご確認をお願いいたします。

〈取得方法〉

「オンライン学術集会での単位取得方法」をご確認ください。

会期終了後、日整会マイページへの単位反映までにはお時間をいただいておりますのでご了承ください。

■日本リウマチ学会

上限はありません。

本学術集会では、最大3単位取得可能です。

〈取得方法〉

「オンライン学術集会での単位取得方法」をご確認ください。

会期終了後、単位が認められた方へは運営事務局より受講証明書を発行いたします。

発行された受講証明書をご自身で日本リウマチ学会へご提出いただくことで単位が付与されます。

■日本リウマチ財団

- 登録医：3単位(本学術集会において)

- リウマチケア専門職：6単位まで

本学術集会では、最大3単位取得可能です。

〈取得方法〉

「オンライン学術集会での単位取得方法」をご確認ください。

会期終了後、単位が認められた方へは運営事務局より受講証明書を発行いたします。

発行された受講証明書をご自身で日本リウマチ財団へご提出いただくことで単位が付与されます。

■日本リハビリテーション医学会

- 日本リハビリテーション医学会認定臨床医：1講演10単位。

最大取得は、会期中で20単位。

- 日本専門医機構認定リハビリテーション科専門医：1講演1単位。

最大取得は、会期中で2単位。

※単位認定されているセッションは全部で3つありますが、3つすべて受講されたとしても、それぞれ上記の最大単位数までしか取得できませんので、購入時ご注意ください。

〈取得方法〉

「オンライン学術集会での単位取得方法」に基づきますが、その内、リハビリテーション医学会の単位のみ必要な場合は、設問への解答については不要です。

講演開始10分以内に受講を開始してください。

会期終了後、単位が認められた方へは運営事務局より受講証明書を発行いたします。

発行された受講証明書をご自身で日本リハビリテーション医学会へご提出いただくことで単位が付与されます。

■日本手外科学会

上限はありません。

本学術集会では、最大2単位取得可能です。

〈取得方法〉

「オンライン学術集会での単位取得方法」をご確認ください。

会期終了後、単位が認められた方へは運営事務局より受講証明書を発行いたします。

受講証明書はご自身で保管ください。

■日本骨粗鬆症学会(単位受講料：無料)

- 骨粗鬆症学会認定医5単位(非基本)
- マネージャー3単位

〈取得方法〉

「オンライン学術集会での単位取得方法」に基づきますが、その内、骨粗鬆症学会の単位のみ必要な場合は、設問への解答については不要です。

会期終了後、学術集会参加証(コピー可)を必ずご自身で認定更新時まで保管してください。

■日本作業療法士協会(単位受講料：無料)

参加：2ポイント

発表：1筆頭演者につき1ポイント加算

〈取得方法〉

会期終了後、参加・発表したことが分かるもの(参加証等)を日本作業療法士協会 会員ポータルサイトから申請することにより、ポイント取得が可能です。

※発表者のポイント申請について※

参加証の他、発表した資料として、学会誌等の「自分の抄録の本文」と「タイトルと氏名が記載されて目次部分の写し」の提出が必要です。

但し、第34回学術集会では冊子発行がなく、電子媒体(オンライン抄録アプリ)の作成のみとなります。

については、オンライン抄録アプリをダウンロードの上、「自分の抄録の本文」と「タイトルと氏名が記載されて目次部分」の画面を撮影(スクリーンショット等)し、発表を証明する資料として日本作業療法士協会へ提出してください。